



扇子家で限定販売された「田沼茶羊羹」

**地元を表現した商品が完成****■相良高校生による「田沼茶羊羹」販売会**

県立相良高等学校のSCH（スーパー地域密着型高等学校）活動の地域研究班メンバーが開発した「田沼茶羊羹」の販売会が1月25日、地元の菓子店「扇子家」で行われました。

この田沼茶羊羹は、相良高校の課外授業の中で生徒がアイデアを出し、扇子家の協力で製品化されたもの。販売会では生徒が店頭で接客にあたり、訪れた地域住民らに商品を手渡しました。

商品開発に関わった生徒は「地元を表現した商品になります」と満足していました。

**今年一年も健康でいられますように****■どんど焼き**

地域の行事に参加し、伝統行事を学ぶことを目的に、地頭方小学校の5年生39人と特別支援学級の児童が1月16日、地頭方海岸でどんど焼きを行いました。

児童らは、地元の市民活動団体「末広会」メンバーの指導のもと、年末に自分たちで作った正月飾りや地域の神社に集められたお飾りを燃やし、その火で竹竿につるしたお餅を焼いて食べて無病息災を祈りました。終了後には、児童らがみんなで手分けしながら、海岸清掃を行いました。



お飾りを燃やした火でお餅を焼く児童

**落語を通じ共同参画を楽しく学ぶ****■第2回男と女のフォーラム**

1月26日に「第2回男と女のフォーラム」が市史料館で開かれ、「共同参画で四角じゃない丸い社会」と題した講演会が行われました。

講師の笑福亭松枝氏（落語家）は、「女性は男性よりもよく笑い、笑うことで長生きができる」といった話から、「参加」と「参画」の違いや男性と女性にまつわる漢字、言葉、平均寿命に関するこれまで、ユーモアを交えながら楽しく講話しました。また上方落語も披露され、会場は約250人の参加者の笑い声に包まれました。



ユーモアたっぷりに講話をする笑福亭松枝氏

**地元食材を使った給食を体験****■学校給食週間に伴う学校給食展**

市学校給食センターで1月25日、学校給食展が開かれ、保護者などが、子どもたちが普段食べている学校給食について学びました。

会場には、食に関するパネル展示や給食の試食、4種のエビフライを食べ比べて投票するコーナーなどがあり、新しく開発された「牧之原市産お茶タルト」の試食も行われました。

給食の試食をした保護者は「自分たちのころと比べて食べやすい。地元食材を使用しているので、子どもにとっても良いと思う」と話しました。



栄養士の話を聞きながら給食の試食をする保護者ら

広報担当がどこにでも取材に行きます。

あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報を待ち

しています。

情報交流課 ②30040 [seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp](mailto:seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp)**第10代「茶ンピオン」誕生****■TEA HERO選手権10周年記念大会**

TEA HERO選手権10周年記念大会（牧之原台地開拓150周年記念事業）が1月19日、市史料館で開かれ、市内の各小学校から予選会を勝ち上がった5年生80人が出場しました。

この大会は、特産品のお茶をゲーム感覚で知ってもらおうと、JAハイナン青壮年部が毎年開催。児童らは、「普通煎茶・深蒸し煎茶・望・つゆひかり・釜炒り茶」を色や香り、味を当てるなどして競い合い、個人の部は山本紗夏さん（細江小）、団体の部では細江小学校（Cチーム）が優勝しました。

このほか、第1回大会優勝者でJA職員の増井晴斗さんの講話や、スウェーデン人の日本茶インストラクター、ブレケル・オスカルさんの記念講演なども行われました。



個人の部で優勝した山本さんと10周年記念講師のブレケル・オスカルさん

**地域の安心安全のために****■平成31年牧之原市消防団出初め式**

牧之原市消防団出初め式が1月6日に相良中学校で執り行われ、団員約350人が参加しました。

式では、多年にわたり勤めた団員や退職する団員などが表彰された後、伊藤正哉団長が「消防団一丸となり、市民の生命と財産を守り、安全と安心を図るために、より一層精進していくことをお願いしたい」と訓示しました。

グラウンドでは、市消防団による小型ポンプ操法やポンプ車操法が行われ、各分団員は見学に訪れた市民らに訓練の成果を披露しました。



他の団員や家族などが見守る中、操法を披露する団員

**今年一年さらなる発展を誓う****■平成31年牧之原市新春初顔合わせ会**

牧之原市新春初顔合わせ会が1月4日、うおともで開かれ、市内の企業や団体の代表者、教育関係者ら約260人が出席しました。

会に先立ち、さまざまな分野で多年にわたり活躍され、市の発展に寄与された個人と団体に、表彰状が贈られました。

出席者は、種茂和男地区長会長の音頭により静岡牧之原茶「望」で乾杯をした後、お茶や市内菓子店自慢のお菓子などを味わい、新年のあいさつを交わすとともに、抱負を語り合いました。